

おにわだいすき

すてきな なかま

第187号

麹町幼稚園では、子どもたちがたくさんの自然に触れ、また、植物の世話をすることなどを通して、生命を大切にしようとする心を育てていきます。そこで、「おにわだいすき すてきな なかま」では、子どもたちの園庭での四季折々の自然との関わりをお伝えしていきます。

春

桜やチューリップなど様々な花が満開になり、秋植えの野菜が芽を出してぐんぐん生長しています。チョウやダンゴムシなどの虫にも出会い、池ではオタマジャクシやメダカが元気に泳いでいます。



夏

5歳児そら組が5月に植える稲がぐんぐん生長し、花を咲かせます。また、夏野菜（オクラ、ミニトマト、ナス、ピーマンなど）も大きくなります。みんなで収穫も楽しめます。

秋

クヌギとマテバシイの木にドングリが実ります。また、春から育てた稲の稲刈りをします。そして、翌春に向けて花や野菜の種や苗も植えます。



冬

冷え込んだ朝には、『ふしぎ池』に氷が張り、霜柱が立つ日もあります。秋植えた一部の野菜が実り、みんなで収穫します。（ブロッコリー、ダイコンなど）

<たくさんの花が満開！>

はな組が植えたチューリップが満開で、まさに春爛漫の園庭。



<野菜畑>

進級前に、やま組が植えたソラマメ、キャベツは大きく生長しています。そら組のいちごも、白いきれいな花を咲かせていました。



<ふしぎ池>

毎年池の近くで子どもたちが大きなヒキガエルを何匹も発見します。

今年もふしぎ池で卵を産みました。

また、オタマジャクシに会えるとよいですね。



キンカンが実っています。



園庭や校庭の桜が満開となり、春ならではの美しさでした。🌸 預かり保育では、子どもたちとお花見をして楽しみました。



おにわ だいすき

園庭 MAP

千代田区立
翫町幼稚園

